別記第１号様式（第７関係）

**事　業　計　画　書**

※複数の活動を行う場合は内訳も記入してください。

次ページの実施内容欄に記入しても構いません。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 事業区分（複数可） | 　[ ]  自然体験活動　[ ]  社会体験活動　[ ]  交流を目的とする活動　[ ]  その他 |
| 期間 | 　　　年　　　月　　　日　～　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 実施概要 |  |
| 実施目的 | 【全てのこどもに対する体験活動の創出という観点から詳細に記述してください。】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 参加対象者 | 年齢層（複数回答可） | [ ]  未就学児　[ ]  小学生　[ ]  中学生　[ ]  高校生　[ ]  大学生・専門学生[ ]  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 参加者数（累計※見込） | 約　　　　　人（　　　人 ×　　　回 ） |
| 参加対象市町村 | [ ]  県内全域　[ ]  (複数)市町村単位（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 【参加するこどもたちの現状、特徴等を詳細に記述してください。特に、体験活動への参加が特に困難な状況にあるこどもを対象にした活動を行う場合、この項目が加点対象となりますので丁寧に記述してください。】 |
| 活動内容 | 【実施内容やスケジュールを記述してください。主催者が異なる活動が含まれる場合はその旨明記をお願いします。】 |
| 費用徴収 | [ ]  なし　　　　[ ]  あり（　　　　　円／人） |
| 【参加することによってこどもたちにはどんな学びがありますか。】 |
| 達成目標 | 【事業への参加者数や参加者へのｱﾝｹｰﾄ結果（満足した人の割合）等、KPI（アウトカム指標）】 |
| 事業詳細 | 【こどもが主体的に企画や運営に参画できる機会はありますか。】　[ ]  ある　　[ ]  ない |
| 【（あると答えた方のみ回答）当てはまる年齢層全てにチェックしてください。】[ ]  未就学児　[ ]  小学生　[ ]  中学生　[ ]  高校生　[ ]  大学生・専門学生[ ] その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 【上記についての詳細を教えてください。】 |
| 【こどもの移動手段を確保するためにどんな工夫をしていますか。】 |
| 【その他、地域貢献などのアピールポイントがあれば記述してください。】 |

※枠や用紙が足りない場合は様式の入力欄を広げていただくか、複数枚にご記入ください。

※ご不明点等ございましたら、下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

和歌山県共生社会推進部こども家庭局こども未来課

電話番号：073-441-2500　　メールアドレス：e1103001@pref.wakayama.lg.jp

別記第２号様式（第７関係）

**収　支　予　算　書**

【収入の部】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 内　　　訳 | 予　算　額 |
| 補助金、助成金 | 和歌山県こどもの体験活動事業補助金 |  |
|  |  |
| 寄附金、協賛金 |  |  |
| 参加料収入 |  |  |
| 会費 |  |  |
| 自己負担額 |  |  |
| その他 |  |  |
| 総額（A） |  |

【支出の部】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 区　分 | 内　　　訳 | 予　算　額 |
| 補助対象経費 | 報償費、謝金、旅費、交通費 |  |  |
| 需用費、原材料費 |  |  |
| 役務費、使用料、賃借料 |  |  |
| 委託料 |  |  |
| その他 |  |  |
| 小計（B） |  |
| 補助申請額 |  |
| 補助対象外経費 |  |  |
| 小計（C） |  |
| 総額（B）＋（C）（＝（A）） |  |

※収入及び支出の内訳欄には、収入及び支出の内容とともに、単価や数量を併せて記入してください。

※枠や用紙が足りない場合は、枠の幅を変えていただくか、不要な枠を削除してご記入ください。

別記第３号様式（第７関係）

**申 請 団 体 概 要**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体の名称 | (ふりがな)　 |
|  |
| 代表者職・氏名 | (ふりがな)　 |
| [ ] 　代表者は未成年ではありません。 |
| 代表者連絡先 | 〒 |
| TEL　 |
| 設立の目的 |  |
| 沿革 |  |
| 主な活動内容や実績 |  |
| （事務担当者連絡先）役　　職：氏　　名：住　　所：　〒電話番号：e-mailアドレス： |

（添付書類）定款若しくは寄附行為又はこれらに類する規約

　　　　　　前年度の団体収支決算書

　　　　　　法人の場合は役員名簿

別記第４号様式（第６条関係）

消費税仕入控除税額報告書

年　　月　　日

　　　和歌山県知事　様

住所

 団体名及び

代表者名

年　　月　　日付け　　第　　　号により交付決定のあった和歌山県こどもの体験活動事業補助金について、和歌山県こどもの体験活動事業補助金交付要綱第８第１項第３号の規定に基づき、下記のとおり報告します。

 記

１　和歌山県補助金等交付規則第14条の補助金の額の確定額 金 円

　（　　　年　　月　　日付け　　　第　　　　号による額の確定通知額）

２　補助金の確定時に減額した仕入れに係る消費税等相当額 金 円

３　消費税の申告により確定した仕入れに係る消費税等相当額 金 円

４　補助金返還相当額（３－２） 金 円

　（注）内訳資料、その他参考となる資料を添付すること。

別記第５号様式(第９関係)

和歌山県こどもの体験活動事業補助金変更承認申請書

年　　月　　日

　　　和歌山県知事　様

住所

 団体名及び

代表者名

年　　月　　日付け　　　第　　　　　号で補助金の交付決定通知のあった標記事業について、下記のとおり変更したいので、補助金　　　　　　　　円の交付について、和歌山県補助金等交付規則第４条の規定により、関係書類を添えて申請します。

 なお、この申請に当たり同規則第５条の２に規定する補助金等の交付の除外要件に該当することが判明した場合又は同規則第10条第２項の規定に違反した場合には、同規則第17条に基づき補助金等の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申立てを行いません。

変更理由

　関係書類

　　１　事業計画書

　　２　収支予算書

　　３　その他知事が必要と認める書類

別記第６号様式（第９関係）

和歌山県こどもの体験活動事業補助金交付対象事業中止（廃止）承認申請書

年　　月　　日

　　　和歌山県知事　様

住所

 団体名及び

代表者名

年　　月　　日付け　　　第　　　　　号で補助金の交付決定通知のあった標記事業について、下記のとおり中止（廃止）したいので、和歌山県こどもの体験活動事業補助金交付要綱第９の規定に基づき申請します。

記

　中止（廃止）の理由

別記第７号様式（第10関係）

和歌山県こどもの体験活動事業補助金変更交付申請書

年　　月　　日

　　　和歌山県知事　様

住所

 団体名及び

代表者名

年　　月　　日付け　　　第　　　号で交付決定のあった　　　　年度和歌山県こどもの体験活動事業補助金の交付に係る事業については、下記のとおり変更交付を受けたいので、和歌山県こどもの体験活動事業補助金交付要綱第10の規定に基づき申請します。

記

１　当初交付決定額　　　　金　　　　　　　　円

　変更補助申請額　　　　金　　　　　　　　円

２　変更の理由

別記第８号様式（第11関係）

和歌山県こどもの体験活動事業補助金交付決定前事前着手届

年　　月　　日

　　　和歌山県知事　様

住所

 団体名及び

代表者名

年　　月　　日付けで交付申請した標記事業について、下記条件を了承の上、補助金交付決定前に着手したいので、和歌山県こどもの体験活動事業補助金交付要綱第11の規定により届けます。

記

１　交付申請した事業が不採択となった場合及び交付決定した補助金が交付申請額に達しない場合において、異議がないこと

２　当該事業については、着手から補助金交付決定を受ける期間においては、計画変更をしないこと

　事業名

　事前着手が必要な理由

　事前着手（予定）日

別記第９号様式（第12関係）

和歌山県こどもの体験活動事業補助金概算払請求書

年　　月　　日

　　　和歌山県知事　様

住所

 団体名及び

代表者名

発行責任者

担当者

電話番号

年　　月　　日付け　　　第　　　　　号で補助金の交付決定通知のあった標記事業について、下記のとおり金　　　　　　　　円を概算払によって交付されるよう請求します。

記

１　事業名称

２　補助金交付決定額　　　　金　　　　　　　　円

３　既受領額　　　　金　　　　　　　　円

４　今回請求額　　　　金　　　　　　　　円

５　残額　　　　金　　　　　　　　円

６　概算払請求理由

別記第10号様式（第13関係）

**事　業　報　告　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 事業区分（複数可） | 　[ ]  自然体験活動　[ ]  社会体験活動　[ ]  交流を目的とする活動　[ ]  その他 |
| 期間 | 　　　年　　　月　　　日　～　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 実施概要 |  |
| 実施目的 | 【全てのこどもに対する体験活動の創出という観点から詳細に記述してください。】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 参加対象者 | 年齢層（複数回答可） | [ ]  未就学児　[ ]  小学生　[ ]  中学生　[ ]  高校生　[ ]  大学生・専門学生[ ]  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 参加者数（累計） | 　　　　　人（　　　人 ×　　　回 ） |
| 参加対象市町村 | [ ]  県内全域　[ ]  (複数)市町村単位（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 【参加したこどもたちの現状、特徴等を詳細に記述してください。】 |
| 活動内容 | 【実施内容やスケジュールを記述してください。主催者が異なる活動が含まれる場合はその旨明記をお願いします。】 |
| 費用徴収 | [ ]  なし　　　　[ ]  あり（　　　　　円／人） |
| 【体験活動を通じてこどもたちが学んだこと、こどもたちの感想、当日の様子など】 |
| 達成目標 | 【事業計画書に記載した達成目標に対する結果とそれに対する考察】 |
| 事業詳細 | 【こどもが主体的に企画や運営に参画できる機会はありますか。】　[ ]  ある　　[ ]  ない |
| 【（あると答えた方のみ回答）当てはまる年齢層全てにチェックしてください。】[ ]  未就学児　[ ]  小学生　[ ]  中学生　[ ]  高校生　[ ]  大学生・専門学生[ ] その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 【上記について、結果の詳細とそれに対する考察】 |
| 【こどもの移動手段を確保するための工夫について、結果の詳細とそれに対する考察】 |
| 【その他、事業の成果として達成できたことや、地域への波及効果、今後の見通し等】 |

※枠や用紙が足りない場合は様式の入力欄を広げていただくか、複数枚にご記入ください。

※ご不明点等ございましたら、下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

和歌山県共生社会推進部こども家庭局こども未来課

電話番号：073-441-2500　　メールアドレス：e1103001@pref.wakayama.lg.jp

（添付書類）**事業の実施状況が分かる写真、チラシ等**

別記第11号様式（第13関係）

**収　支　決　算　書**

【収入の部】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 内　　　訳 | 決　算　額 |
| 補助金、助成金 | 和歌山県こどもの体験活動事業補助金 |  |
|  |  |
| 寄附金、協賛金 |  |  |
| 参加料収入 |  |  |
| 会費 |  |  |
| 自己負担額 |  |  |
| その他 |  |  |
| 総額（A） |  |

【支出の部】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 区　分 | 内　　　訳 | 決　算　額 |
| 補助対象経費 | 報償費、謝金、旅費、交通費 |  |  |
| 需用費、原材料費 |  |  |
| 役務費、使用料、賃借料 |  |  |
| 委託料 |  |  |
| その他 |  |  |
| 小計（B） |  |
| 補助金交付決定額（内概算払済額） | （　　　　　　　） |
| 補助対象外経費 |  |  |
| 小計（C） |  |
| 総額（B）＋（C）（＝（A）） |  |

※収入及び支出の内訳欄には、収入及び支出の内容とともに、単価や数量を併せて記入してください。

※枠や用紙が足りない場合は、枠の幅を変えていただくか、不要な枠を削除してご記入ください。